

残席わずか

## 生成AIを使った要求定義技法と要件定義技法【会場】（4125238）

生成AIの出現によってあらゆる仕事の方法が変わることが予想されます。システムの要求定義、要件定義も例外ではありません。本セミナーは生成AIを使った場合の要求定義、要件定義技法の方法論(手順や仕事のしかた)を学ぶものです。

開催日時	2025年11月5日(水) 10:00-17:00会場
JUAS研修分類	ITアーキテクト・システム企画・IT基盤(システム企画・要求定義)、データ・AI活用・技術動向(AI・新技術 検証)
カテゴリ	IS導入(構築)・IS保守 <b>専門スキル</b>
DXリテラシー	What(DXで活用されるデータ・技術): デジタル技術
講師	尾田友志 氏 (マネジメントテクノロジーズ, LLC 代表) 株式会社 日本エル・シー・エー 経営開発部 コンサルタント、青山監査法人/ プライスウォーターハウスシニアマネージャー、日本マンパワーバリューマネージャー養成講座 主任講師、中央青山監査法人/PricewaterhouseCoopers ディレクターを経て、現職。スターティア株式会社 社外取締役(兼務)。 <専門分野>経営工学(統計・オペレーションズリサーチ)・財務・管理会計 JUASオープンセミナー「ビジネスモデル構築の作業ステップと手法」、「仕様変更を最小限に抑えるヒアリング技術」、「外部データ(公共オープンデータ等)収集と分析・活用方法」など講演多数。
参加費	J U A S 会 員 / I T C : 35,200円 一般 : 45,100円 (1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会 (NBF東銀座スクエア2F)
対象	情報システム部門において要求定義、要件定義を担当されている方 <b>中級</b>
開催形式	講義・個人演習
定員	30名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
特記	※生成AIを使った講師によるデモンストレーションを行います。演習はありません。 ※実務でも使える記入フォーマット・チェックリスト等を配布します。
ITCA認定時間	6

## 主な内容

## ■受講形態

会場のみ(オンラインなし)

## ■テキスト

当日配布

## ■開催日までの課題事項

特になし

生成AIの出現によってあらゆる仕事の方法が変わることが予想されます。

システムの要求定義、要件定義も例外ではありません。

本セミナーは生成AIを使った場合の要求定義、要件定義技法の方法論(手順や仕事のしかた)を学ぶものです。

## ◆主な内容

## 1. 要求定義・要件定義で生成AIをつかう

- ・要求定義から要件定義書作成までのステップ確認
- ・生成AIの特徴、どのような活用ができるか

## 2. 要求の把握フェーズ

- ・既存システムの把握と整理
- ・ヒアリングの準備

- ・[デモンストレーション]ヒアリング音声から議事録を作成する
- ・[デモンストレーション]As-Isフローの自動作成
- ・ユーザーの要望、問題意識から課題一覧表を作成する技法

### 3. 要求分析フェーズ

- ・業務要求
- ・生成AIでユーザーの要求を分類する
- ・要求の背景や真意を分析し、生成AIで整理する
- ・機能要求
- ・要求に対応するシステム機能の候補を、生成AIに提案してもらう
- ・作成支援に使えるAIプロンプト例
- ・生成AIを使った機能要求記述のドラフト作成方法
- ・(Figma形式で画面のワイヤーフレーム構成案を出力する)
- ・非機能要求
- ・非機能要求のヒアリングのための業種別質問集の作成プロンプト
- ・会議メモ、録音から、生成AIで非機能的な項目を抽出する
- ・生成AIで要求の分類、整理を行う(一覧表への自動入力)

### 4. 要件定義書の作成フェーズ

- ・[デモンストレーション]要件定義書の構成を作る
- ・要件定義書の内容を入力、アップロードして完成させる

※生成AIを使った講師によるデモンストレーションをします。演習はありません。

※実務でも使える記入フォーマット・チェックリスト等を配布します。